

署名の力で

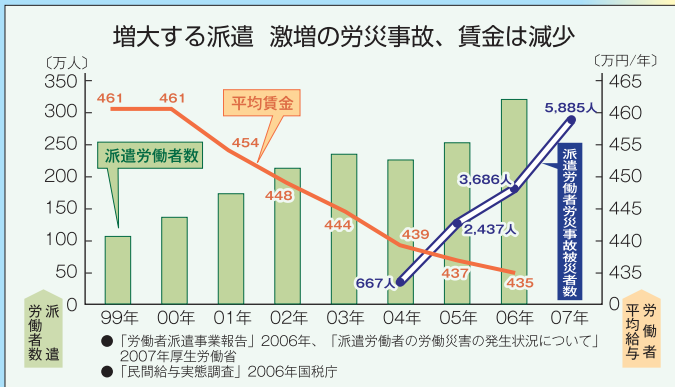
今すぐ「改正」しよう

労働者派遣法

派遣切り・雇用破壊にストップを!



「貧困と格差」からの
脱出



労働者派遣法の早期抜本改正を求める国会請願署名

請願趣旨

冷酷・非常な派遣切りや雇用破壊に、国民の怒りがひろがっています。弱肉強食の構造改革路線のもとで労働法制の規制緩和がつづき、雇用責任があいまいにされてきたことが、今日の深刻な雇用情勢を招いた原因です。雇用破壊の元凶となっているのが労働者派遣法であり、その抜本改正は政治に突きつけられた緊急課題です。まじめに働く人々が突然首を切られ、住まいさえ奪われたり、生活保護さえ下回る低賃金にあえいでいる日本社会の異常な状況は、今すぐ変えなければなりません。

総選挙後の新しい国会では、派遣労働者と国民の切実な願いを受け止め、労働者派遣法の抜本改正を早急に実現すべきです。人間らしい労働と生活を保障するルールをつくり、「貧困と格差」を解消していくために、派遣労働は臨時・一時的な業務に限り、常用雇用の代替にはならないという原則に立ち戻って、製造業への労働者派遣の禁止や派遣先企業の雇用責任強化など、雇用破壊に歯止めをかける実効ある改正が求められています。

以上の趣旨から、以下の請願項目の実現を強く要請し、すべての政党・国会議員による真摯な意見集約、精力的な国会審議をお願いいたします。